

活動情報

取組項目 生物の生息状況の把握

組織名 三区町環境保全隊

那須 管内

那須塩原 市

活動目的：農業と生き物、命の大切さについての理解を深める

活動内容：田んぼの土手・田んぼまわりの生き物を調査

10月16日(日)、子ども10名、保護者5名、農業者と関係者10名の参加で実施しました。

今回は、いろいろなイベントやスポーツ大会等があり参加者は少なかったが、生きものとの触れ合いができるようにとの思いでプレゼントした「虫網・虫かご」を持ち、稲刈りの終わった田んぼを大喜びで走り回り、虫の捕獲に奮闘、捕った昆虫等はその場で三区の虫博士に名前を確認し、コバネイナゴ・クサキリ・ショウリョウバッタ・アキアカネ等11種類の生き物が確認されました。今年も、調査場所周辺で事前調査した生きものをパワポイントにまとめて説明を行いました。



アキアカネのオスとメス  
仲良く手(?)をつないでいます

今回は、三区の虫博士(松村さん)から、事前調査の説明の中で新しい情報を聞きました。皆さん「アオマツムシ」を知っていますか…? 9月になると虫の鳴く声が多く聞かれるようになりますが、最近では鳴く虫の大多数はアオマツムシだそうです。皆さんの周辺の立木の枝や葉の上で「リ-リ-リ-」と大きな声で鳴いているのがそうです。私も、10月20日の午後6時頃、烏ヶ森公園で相当な数で鳴いているのを確認、また公園だけでなく地域全体で鳴いているのも確認しました。1989年東京の赤坂で確認されてから、ここ20年程で急速に増えているそうです。一説によると高速道路沿いに勢力を広げているそうです。



ネットよりのコピー写真